

公益社団法人神奈川県病院薬剤師会 2023 年度事業概要報告

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

2024 年 6 月 13 日

関係各位

〒235-0007 横浜市磯子区西町 14-11
神奈川県総合薬事保健センター
会長 山田 裕之

次の通り、当法人の 2023 年度において実施した事業について報告します。

1. 事業活動の基本方針

2023 年度においては、一般市民に良質な医療と健康的な生活を確保するために、薬事・公衆衛生に関すること、医療薬学等の学術の進歩発展に関すること、薬剤師の資質向上に関することなどを行う事業としての公益事業（公 I：1～5）、及び、薬剤部門業務支援に関する事業（その他 1）と名簿発行に関する事業（その他 2）としての収益事業等を実施した。

2. 事業内容

I. 公益目的事業（公 I）

一般市民に良質な医療と健康的な生活を提供するために、薬事・公衆衛生に関すること、医療薬学等の学術の進歩発展に関すること、薬剤師の資質向上に関することなどを行う事業

公 I - 1 薬事・公衆衛生に関する正しい知識の普及・啓発を行う事業

<定款上の根拠 第 2 章、第 4 条 3)、6)、8)>

市民講座や相談会、体験学習会の開催及び協力、薬事関連資料の作成・配布等（ホームページを含む閲覧資料）により、一般市民に対して正しい薬事・公衆衛生に関する知識の普及を目的としている。同時に薬剤師職能に対する広報を行い、一般市民が気軽に相談できる環境を整える事を目的としている。

1. 市民公開講座・体験学習会およびくすり相談に関すること

【目的】一般市民を対象とした医薬品に関わる講演会を開催（関連団体と共催）する。また、「くすり相談」を実施し、一般市民への医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発活動を行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与すると共に、展示物・配布物等を通して薬剤師の職能について一般市民への理解を深める。

1-1. 「くすり市民講座」の開催

開催日	2024 年 1 月 28 日
開催場所	エキニア横浜
内容	「知って得する？薬との上手な付き合い方」 横浜市立大学附属市民総合医療センター 勝亦 秀樹 先生 「めまいについて学ぼう」 横浜市立みなと赤十字病院 めまい平衡神経科 部長 新井 基洋 先生
参加者数	39 名（一般市民 20 名、その他 19 名） お薬相談 3 件
実施形式	座学
担当委員会	GTA 委員会

1-2. 一般市民を対象とした病院体験学習の開催

開催 中止

担当委員会 GTA 委員会

1-3. 「かながわ薬剤師学術大会」における「県民公開講座」の開催

開催 2023 年度は中止
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-4. 「かながわ薬剤師学術大会」における「市民相談」の開催

開催 2023 年度は中止
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-5. 「くすりと健康すこやかフェア：横浜」の開催

開催日 2023 年 10 月 19 日
開催場所 横浜駅東口新都市プラザ（そごう正面入口前広場）
内容 パネル・パンフレット設置
参加者数 一般市民 約 1,000 名
担当委員会 GTA 委員会

1-6. 市町村及び関連団体依頼の「講演会」への協力・「くすり相談」等の実施

開催日 2023 年 10 月 19 日
開催場所 横浜駅東口新都市プラザ（そごう正面入口前広場）
内容 お薬相談
参加者数 一般市民 70 名
担当委員会 GTA 委員会（くすりと健康すこやかフェア：横浜）

1-7. 病院薬剤師の職能に対する広報（展示パネルの整備・貸出）

開催日 2023 年 10 月 19 日
開催場所 横浜駅東口新都市プラザ（そごう正面入口前広場）
内容 病院薬剤師の業務内容、薬の適正な使用方法等の業務パネル貸出
担当委員会 GTA 委員会

事業の財源：参加費および相談料は無料とし、費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

2. 県民向け情報提供に関すること

【目的】「患者・一般市民からの医薬品に関わる質問に積極的に答えよう」という活動のもと、医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発を目的として、小冊子「あなたのくすりと健康」（視覚障がい者のための音声コード印刷版）を発行するなどの情報提供を行う。

2-1. 小冊子「あなたのくすりと健康」（音声コード印刷版）の発行

発行時期 2023 年 6 月、9 月、12 月、2024 年 3 月
配布場所 一般市民、会員施設、市町村公共施設、視覚障がい者の団体に配布
対象・部数 一般市民、部数 10,000 部
担当委員会 GTA 委員会

2-2. 神奈川県病院薬剤師会ホームページによる医薬品情報の普及・啓発

実施場所 当会ホームページ上
対象 一般市民
担当委員会 GTA 委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

3. 公衆衛生に関する普及・啓発

【目的】各医療機関で実施される看護週間の催し、献血事業・禁煙支援などの公衆衛生事業に積極的に協力するよう、広く医療従事者に呼びかけを行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与する。また、麻薬・覚せい剤・大麻の不正使用をなくすために、一般市民への呼びかけを行う。

3-1. 看護週間への協力

開催日 2024年1月18日
開催場所 神奈川県総合医療会館
参加者 一般市民32名、お薬相談7名
担当委員会 GTA委員会

3-2. 禁煙支援に関すること

開催時期 通年
実施場所 当会ホームページ上
内容 日本病院薬剤師会「禁煙推進宣言」および神奈川県が推進している卒煙（禁煙）サポート事業に基づき、禁煙支援に関する情報を提供
参加者 一般市民
担当委員会 GTA委員会

3-3. 「かながわ薬剤師学術大会」における献血者配備等による献血事業への協力

開催 2023年度は中止
紙面協力 小冊子「あなたのくすりと健康」112号
献血案内掲載（日本赤十字社画像提供）
発行部数 10,000部
担当委員会 GTA委員会

3-4. 不正麻薬・覚せい剤・大麻撲滅運動の推進

開催時期 通年
内容 神奈川県の薬物乱用防止対策における不正大麻・けし撲滅運動に基づき、大麻・けし等に関する情報を提供
実施場所 小冊子への情報掲載、当会ホームページ上
※小冊子「あなたのくすりと健康」105号表紙
厚生労働省 監視指導・麻薬対策課画像提供の不正大麻・けし画像を使用し、「不正大麻・けし撲滅運動」の記事を掲載
※小冊子「あなたのくすりと健康」106号表紙
薬物依存をテーマとした国立精神・神経医療研究センターの松本俊彦先生講演画像を使用
参加者 一般市民
担当委員会 GTA委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

公 I - 2 高度で安心安全な医療を患者が受けられるようにする為の事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)>

神奈川県内の医療現場では、地域性や医療機能が異なると、一般市民が安心安全な薬物療法、良質な薬物療法、高度な薬物療法を受けられない現状がある。患者が神奈川県内どこの病院・地域でも同じレベルの薬物療法を受けられるようにするためには、薬物療法の質の向上やそれに係る地域および施設間格差の是正、薬剤師による薬剤の適正使用への関与が必要である

それを達成するためには、薬剤師の研修を通して薬剤師の能力（高度な薬物療法を評価できる能力、副作用を早期発見する能力、疾患別専門薬物療法を評価する能力、患者への説明能力、処方チェック能力、チーム医療実践能力など）を向上させることが必要であり、そのための研修会、体験型（実習型）研修会等を企画・開催する。

1. 高度で安心安全な薬物療法を受けられるようにする為の事業

【目的】薬物療法を受ける中で有害事象が起こることがある。それらを早期発見及び重篤化回避するために、高度な知識を持った臨床薬剤師の育成を行う。

1-1. 薬剤に関するリスクマネジメント研修会の開催

開催日 2024年3月7日

開催場所 web開催

内容 I. プレアボイド報告優秀事例受賞者講演
神奈川県病院薬剤師会

①「HFrEFに対するSGLT2阻害薬導入により利尿薬を減量し、
低Na血症・低血圧を改善できた一例」
石心会 川崎幸病院 木村 綾沙 先生

②「ブルガダ症候群が疑われた患者に対して
メトプロロールを中止して心室性不整脈の発症を回避した一例
－資料を活用した入院時持参薬における疾患に対する影響の評価－」
緑成会 横浜総合病院 高田 啓介 先生

③「気分の落ち込みが激しい乳がん患者の不眠に対して加味帰脾湯が奏功した一例
－患者QOLを向上するための漢方医学によるアプローチ方法－」
緑成会 横浜総合病院 堀 慎太郎 先生

神奈川県薬剤師会

①「PCI後の安定狭心症患者に対するDAPT期間の検討について」
あさひ薬局 ANNEX 日向 彰 先生

②「腎機能とQOLを意識した抗不整脈薬の処方提案事例」
セレン薬局藤沢店 川原 弘明 先生

③「DIEPSSを活用したプレアボイド事例の報告」
湘南あおぞら薬局藤沢店 成井 繁 先生

II. 2023年度プレアボイド報告優秀賞受賞者並びに県病薬最多報告施設発表

○神奈川県病院薬剤師会（総件数233件）

最多報告施設	総合相模更生病院
薬物治療効果の向上優秀賞	横浜市立大学附属病院 坂本 靖宜 先生
未然回避優秀賞	横浜市立大学附属病院 小森 智也 先生
重篤化回避優秀賞	医療法人横浜博萌会 西横浜国際総合病院 鵜崎 道則 先生

○神奈川県薬剤師会

二子薬局都筑店 渡辺 美穂 先生
すずらん薬局 佐藤 暢宏 先生

参加者数 154名（神奈川県病院薬剤師会会員：81名、神奈川県薬剤師会会員：73名）

実施形式 座学

参加費 神奈川県病院薬剤師会会員・神奈川県薬剤師会会員：無料、
非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、
上記以外 1,000 円

担当委員会 業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-2. プレアボイド報告強化月間の実施

実施期間 2023 年 11 月
報告数 施設数：23 施設、報告件数：233 件
実施形式 ポスター配布によるインフォメーション
担当委員会 業務検討委員会
その他 薬剤に関するリスクマネジメント研修会にて優秀事例と最多報告施設を表彰

1-3. プレアボイド報告事例集の作成

内容 2023 年度は配布のみで作成は行わなかった
配布対象 病院に勤務する薬剤師、国立国会図書館、薬科大学（関東）など
費用 希望施設に無料配布（既刊事例集は在庫限り）
担当委員会 業務検討委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

※プレアボイド：

薬剤師が薬物療法に直接関与し、薬学的患者ケアを実践して患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を集積及び解析し、考察を加えることによって、薬剤師の資質向上を図る。

2. 複雑化・高度化した医療に対応するための事業

【目的】 疾病構造の急激な変化、医療・薬物療法の複雑化・高度化した現状において、地域および施設間格差があり、一般市民が標準的な医療を受けることができていない現状がある。そのような状況を是正するためには、どこの病院においても幅広い知識と高い専門性をもった薬剤師を育成する必要がある、そのための事業を行う。

2-1. がん薬物療法専門薬剤師セミナーの開催

第 1 回

開催日 2023 年 5 月 17 日
開催場所 web 開催
内容 講演 1「制吐薬適正使用の基本のキ」

藤沢湘南台病院 薬剤部 石井 直人 先生
特別講演「「婦人科がん治療のレジメンと管理方法について
～分子標的治療薬と免疫チェックポイント阻害薬による多彩な有害反応への対応～」
横浜市立大学大学院医学研究科 産婦人科学 水島 大一 先生

参加者数 93 名（県病薬会員 90 名、日病薬会員 1 名、その他非会員 2 名）
実習形式 座学

第 2 回

開催日 2023 年 9 月 6 日
開催場所 web 開催
内容 講演 1「患者ニーズに寄り添った CIPN のマネージメントについて考える」

けいゆう病院 薬剤部 小澤 有輝 先生

特別講演 「肺癌薬物療法のトレンド」

横浜市立市民病院 呼吸器内科 部長 下川 恒生 先生

参加者数 81名（県病薬会員 79名、日病薬会員 1名、その他非会員 1名）
実習形式 座学

第3回

開催日 2024年1月10日

開催場所 web開催

内容 講演1「病院・薬局両側面から薬薬連携の問題点を考える」

日本調剤 中尾薬局 渡辺 裕貴 先生

特別講演「大腸がん診療の基礎とこれからの展望」

神奈川県立がんセンター 消化器内科（消化管）部長 町田 望 先生

参加者数 81名（県病薬会員 78名、日病薬会員 1名、その他非会員 2名）
実習形式 座学

（各回共通）

参加費 会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000円、左記以外 1,500円

担当委員会 専門・認定支援委員会（がん領域）

2-2. がん薬物療法専門薬剤師ワークショップの開催

第1回

開催日 2023年6月3日

開催場所 web開催

内容 症例ディスカッション・ワークショップ 『婦人科がん患者』

症例解説 北里大学病院 薬剤部 米山 太志 先生

参加者数 31名（県病薬会員 30名、日病薬会員 0名、その他非会員 1名）
実習形式 SGD

第2回

開催日 2023年10月14日

開催場所 web開催

内容 症例ディスカッション・ワークショップ 『肺がん患者』

症例解説 厚木市立病院 薬剤部門薬剤 高坂 暢 先生

参加者数 36名（県病薬会員 35名、日病薬会員 0名、その他非会員 1名）
実習形式 SGD

第3回

開催日 2024年2月3日

開催場所 web開催

内容 症例ディスカッション・ワークショップ 『大腸がん患者』

症例解説 昭和大学横浜市北部病院 薬剤部 市村 丈典 先生

参加者数 27名（県病薬会員 26名、日病薬会員 0名、その他非会員 1名）
実習形式 SGD

（各回共通）

参加費 会員：3,000円／3回

非会員：日本病院薬剤師会会員 4,500円／3回、左記以外 6,000円／3回

担当委員会 専門・認定支援委員会（がん領域）

2-3. 感染制御認定薬剤師セミナーの開催

第1回

開催日	2023年7月11日
開催場所	web開催
内容	特別講演「高齢者感染症の予防と治療」 慶應義塾大学薬学部 薬効解析学講座 教授 松元 一明 先生
参加者数	65名（県病薬会員57名、日病薬会員7名、その他非会員1名）
実習形式	座学

第2回

開催日	2023年12月5日
開催場所	web開催
内容	特別講演「感染性心内膜炎の知識を整理する」 地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター 感染症内科 医長・診療科長 織田 鍊太郎 先生
参加者数	61名（県病薬会員53名、日病薬会員8名、その他非会員0名）
実習形式	座学

(各回共通)

参加費	会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円
担当委員会	専門・認定支援委員会（感染領域）

2-4. 感染制御認定薬剤師ワークショップの開催

第1回

開催日	2023年6月17日
開催場所	web開催
内容	感染症診療の基本 症例1「呼吸困難感を主訴に搬送された70歳台男性から考える 薬剤師に必要な感染症アセスメント」 症例提示・解説 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院薬剤部 大久保 綾香 先生 症例2「入院後に発症した腸管感染症のマネジメント」 症例提示・解説 横浜総合病院薬剤部 高田 啓介 先生
参加者数	13名（県病薬会員12名、日病薬会員1名、その他非会員0名）
実習形式	SGD

第2回

開催日	2023年9月9日
開催場所	web開催
内容	高齢者での感染症治療のピットフォール！！～薬剤師としてどう考える～ 症例1「高齢者の感染症から考える薬剤師の感染症診療支援」 症例提示・解説 湘南東部総合病院 薬剤科 齊田 峻 先生 症例2「高齢者における感染症治療マネジメント」 症例提示・解説 北里大学病院 医療の質・安全推進室 富澤 淳 先生
参加者数	30名（県病薬会員26名、日病薬会員4名、その他非会員0名）
実習形式	SGD

第3回

開催日	2024年2月10日
開催場所	web開催

内容	持続菌血症と感染性心内膜炎 症例1「持続菌血症症例に対する介入」 症例提示・解説 横浜労災病院薬剤部 原 直己 先生 症例2「感染性心内膜炎に対する介入」 症例提示・解説 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 薬剤部／感染制御室 中菌 健一 先生
参加者数	21名（県病薬会員19名、日病薬会員1名、その他非会員1名）
実習形式	SGD
(各回共通)	
参加費	会員：1,000円 非会員：日本病院薬剤師会会員1,500円、左記以外2,000円
担当委員会	専門・認定支援委員会（感染領域）

2-5. 精神科薬物療法認定薬剤師講習会の開催

第1回

開催日	2023年7月7日
開催場所	web開催
内容	基調講演「認知症専門病院における薬剤師の役割」 医療法人三星会 かわさき記念病院 薬剤部 田村 英樹 先生 特別講演「高齢者うつ病の治療ー認知症との併存も含めてー」 順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院メンタルクリニック／ 順天堂大学大学院医学系研究科精神・行動科学 馬場 元 先生
参加者数	36名（県病薬会員34名、日病薬会員2名、その他非会員0名）
実習形式	座学

第2回

開催日	2023年11月22日
開催場所	web開催
内容	基調講演「精神科臨床における服薬心理教育の大切さ」 横浜尾上町クリニック 臨床心理士/公認心理士 山田 和恵 先生 特別講演「精神科医の考える外来薬物療法～抗うつ薬を中心に～」 ハートクリニック横浜 院長 柏 淳 先生
参加者数	27名（県病薬会員25名、日病薬会員2名、その他非会員0名）
実習形式	座学

(各回共通)

参加費	会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円
担当委員会	専門・認定支援委員会（精神領域）

2-6. 専門性向上のための研修会の開催

第1回 漢方EBM研究会

開催日	2023年6月29日
開催場所	AP横浜
内容	「フレイルと人参養栄湯ー健康長寿に向けてー」 鹿児島大学大学院 歯学総合研究科 漢方薬理学共同研究講座 特任教授 乾 明夫 先生
参加者数	24名（県病薬会員8名、日病薬会員0名、その他非会員16名）
参加費	会員：無料、非会員で日病薬病院薬学認定薬剤師認定シールを希望する者：500円

実施形式 座学
担当委員会 業務検討委員会

第2～5回 糖尿病療養指導実践セミナー

第2回

開催日 2023年5月20日
開催場所 web開催
内容 講演1「実例で考える糖尿病薬物動態パラメータ ～服薬指導への応用と注意点～」
藤沢市民病院 薬局 駒井 元彦 先生
講演2「経口GLP-1受容体作動薬の製剤化のサイエンスと
体内動態特性から見た服薬指導のポイント」
神戸学院大学薬学部 薬物送達システム学研究室 教授 武田 真莉子 先生
講演3「糖尿病食事療法の最近の話題」
北里大学北里研究所病院 副院長 糖尿病センター長 山田 悟 先生
講演4「CGMを用いた糖尿病治療の最適化
～2型糖尿病の薬物療法のアルゴリズムを含めて～」
東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科 主任教授 西村 理明 先生
参加者数 126名（県病薬会員52名、日病薬会員26名、その他非会員48名）
実施形式 座学

第3回

開催日 2023年7月8日
開催場所 web開催
内容 すぐ役立つシリーズ「シックデイで患者さんを困らせない！
～多職種で低血糖を防止するシックデイカード～」
せいら調剤薬局 廣田 有紀 先生
特別講演「持続グルコース測定（CGM）を用いた療養支援、薬剤選択のための基本知識」
北里大学医学部 内分泌代謝内科学 講師 林 哲範 先生
症例検討ワークショップ「CGMデータを読み解くためのトレーニング！
～症例で考えてみよう～」（初級者向）
参加者数 44名（県病薬会員25名、日病薬会員8名、その他非会員11名）
実施形式 座学・SGD

第4回

開催日 2023年10月28日
開催場所 web開催
内容 すぐ役立つシリーズ「糖尿病医療連携のポイントを考える！
～薬局窓口での実例から～」
望星薬局 守 博史 先生
特別講演「糖尿病患者が高齢化・腎機能低下してきたら？
～問題点と課題を薬剤師目線で考える～」
東海大学医学部 内科学系 腎内分泌代謝内科学 准教授 豊田 雅夫 先生
症例検討ワークショップ「症例から読み解く糖尿病薬の組み立て
～症例で考えてみよう～」（初級者向）
参加者数 26名（県病薬会員17名、日病薬会員5名、その他非会員4名）
実施形式 座学・SGD

第5回

開催日 2024年1月13日

開催場所 web 開催
 内容 すぐ役立つシリーズ
 「インスリン注入器、SMBG（血糖自己測定）の手技ポイントを再確認！
 ～導入からトラブル対応までをマスターする～」
 名鉄病院 薬剤部長 武藤 達也 先生
 特別講演「いま知っておきたい 糖尿病医療のトピックス
 ～薬剤選択の機微から新呼称提案の真意まで～」
 川崎市立川崎病院 病態栄養治療部長
 神奈川県糖尿病協会 理事長 津村 和大 先生
 症例検討ワークショップ「薬剤師が実感する 糖尿病のステイグマとは
 ～症例で考えてみよう～」（初級者向）

参加者数 44 名（県病薬会員 19 名、日病薬会員 9 名、その他非会員 16 名）
 実施形式 座学・SGD

（第 3～5 回共通）

参加費 会員：500 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000 円、左記以外 1,500 円
 担当委員会 教育研修委員会

第 6 回

第 16 回 神奈川県病院薬剤師感染症フォーラム

開催日 2023 年 3 月 16 日
 開催場所 web 開催
 内容 ICT/AST 薬剤師の温故知新・コロナ禍の 3 年間と次の 3 年間・
 講演 1「Last and next 3 years：重点課題」
 北里大学薬学部薬物動態学 小林 昌宏 先生
 講演 2「コロナ禍で拡大した役割：地域基幹病院」
 小田原市立病院薬剤科 田中 大 先生
 講演 3「平時からパンデミックに備えるために必要なスキル：大学附属病院」
 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院薬剤部 中菌 健一 先生
 講演 4「抗菌薬使用の新しい指標：DASC 評価を用いた介入」
 昭和大学藤が丘病院薬剤部 鈴木 絢子 先生

参加者数 54 名（県病薬会員 48 名、日病薬会員 1 名、その他非会員 15 名）
 実施形式 座学・オムニバス形式
 参加費 会員：500 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000 円、左記以外 1,500 円
 担当委員会 専門・認定支援委員会（神奈川県病院薬剤師感染症フォーラムと共催）

第 7 回 妊婦授乳婦専門・薬物療法認定薬剤師セミナー

開催 製薬会社の協力が得られず中止
 担当委員会 専門・認定支援委員会（妊婦授乳婦領域）

第 8 回 臨床推論研修会

開催日 2024 年 3 月 5 日
 開催場所 web 開催
 内容 薬剤師に求められる臨床推論
 特別講演「超高遭遇率！症候シリーズ“むくみ”の病態推論」
 昭和大学 リウマチ膠原病内科 高橋 良 先生

参加者数 126 名（県病薬会員 86 名、日病薬会員 26 名、その他非会員 14 名）
 実施形式 座学
 参加費 会員：500 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000 円、左記以外 1,500 円

担当委員会 専門・認定支援委員会

2-7. TDM（薬物血中濃度モニタリング：Therapeutic Drug Monitoring）研修会の開催

開催日 2024年3月12日

開催場所 web開催

内容 「中小病院でも実践できるTDMを再考する」

横浜総合病院 佐村 優 先生

参加者数 119名（県病薬会員114名、日病薬会員5名、その他非会員0名）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

担当委員会 中小病院診療所委員会

2-8. 患者特性に応じた薬物療法研修会の開催

第1回 神奈川 腎と薬剤研究会 講演会

開催日 2023年10月5日

開催場所 横浜市神奈川区民文化センター（かなつくホール）

内容 講演1 「ここが変わった！CKD診療ガイドライン2023の改訂ポイント」

湘南鎌倉総合病院 薬剤部 大塚 秀人 先生

講演2 「糖尿病性腎臓病管理・治療の進歩～SGLT2阻害剤が与えたインパクト～」

昭和大学横浜市北部病院 腎臓内科 教授・副院長 緒方 浩顕 先生

参加者数 41名（県病薬会員39名、日病薬会員0名、その他非会員2名）

実施形式 座学

参加費 会員：1,000円、非会員：1,500円

担当委員会 業務検討委員会（「神奈川 腎と薬剤研究会」と共催）

第2回 神奈川 腎と薬剤研究会 講演会

開催日 2023年12月10日

開催場所 JCHO 横浜中央病院 第1・2会議室

内容 講演1 「腎機能の評価」

横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部 宇野 洋司 先生

スモールグループディスカッション

「症例：腎機能低下患者に対する抗ウイルス薬の適正使用」

スモールグループディスカッション

「症例：腎機能低下患者に対する抗がん薬の適正使用」

スモールグループディスカッション

「症例：腎機能低下患者に対する循環器系薬剤の適正使用」

講演2 「腎機能低下患者に対し、薬をきちんと活かすためにやるべきこと」

茅ヶ崎中央病院 薬剤部 牧野 以佐子 先生

参加者数 27名（県病薬会員26名、日病薬会員0名、その他非会員1名）

実施形式 座学・SGD

参加費 会員：1,000円、非会員：1,500円

担当委員会 業務検討委員会（「神奈川 腎と薬剤研究会」と共催）

第3回 神奈川 腎と薬剤研究会 講演会

開催日 2024年3月26日

開催場所 横浜市健康福祉総合センター4階ホール

内容 講演1 「透析時間を活用した服薬指導に基づく処方提案の取り組みと

CKDシールが拓げる地域連携について」

富士宮市立病院 薬剤部 薬剤科 小林 豊 先生

講演 2 「慢性腎臓病患者におけるリン低下薬の新展開」

昭和大学藤が丘病院 内科（腎臓） 教授 小岩 文彦 先生

参加者数 33名（県病薬会員 27名、日病薬会員 0名、その他非会員 6名）
実施形式 座学
参加費 会員：1,000円、非会員：1,500円
担当委員会 業務検討委員会（「神奈川 腎と薬剤研究会」と共催）

第4回 患者特性に応じた薬物療法研修会

開催日 2023年11月30日
開催場所 web開催
内容 特別講演「高齢者と白血病・骨髄異形成症候群について」
北里大学医学部 血液内科学 主任教授 鈴木 隆浩 先生
参加者数 133名（県病薬会員 132名、日病薬会員 0名、その他非会員 1名）
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円
担当委員会 教育研修委員会

2-9. DI（Drug Information）スキルアップ講座の開催

開催日 2024年1月27日
開催場所 かながわ県民センターホールおよびweb配信によるハイブリッド開催
内容 薬剤師による医療安全への貢献
シンポジウム①「薬剤師による医療安全の取り組み」
北里大学病院 薬剤部 富澤 淳 先生
シンポジウム②「safety II 向上のための取り組み」
亀田総合病院 薬剤部 舟越 亮寛 先生
シンポジウム③「安全対策のより適切な実施に向けて」
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全性情報・企画管理部長
大澤 智子 先生
参加者数 22名（会員 22名、非会員 0名）
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円
担当委員会 学術情報委員会

2-10. DI（Drug Information）研修会の開催

開催日 2023年10月10日
開催場所 横浜市社会福祉センターおよびweb配信によるハイブリッド開催
内容 精神・神経に作用する薬剤の適正使用
①講演「併存症に配慮したADHDの薬物療法」
昭和大学横浜市北部病院 メンタルヘルスケアセンター 講師 幾瀬 大介 先生
②特別講演「薬物依存症とADHD」
国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 部長
薬物依存症センター センター長
松本 俊彦 先生
参加者数 105名（県病薬会員 105名、日病薬会員 0名、その他非会員 0名）
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円
担当委員会 学術情報委員会

2-11. DI (Drug Information) ワークショップの開催

開催日 2023年11月15日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内容 救命救急領域における中毒の管理
東海大学 高度救急救命センター・救急救命科准教授 斉藤 剛 先生
参加者数 25名 (県病薬会員24名、日病薬会員0名、その他非会員1名)
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 学術情報委員会

2-12. 地区研修会の開催

県西地区研修会

開催日 2023年10月20日
開催場所 web開催
内容 「高齢者糖尿病における薬物療法」
医療法人社団 雨宮内科医院 田中 翔 先生
「薬剤部組織の成長過程で必要な部内コミュニケーションのヒント」
横浜薬科大学 臨床薬理学教授 佐藤 透 先生
参加者数 91名 (県病薬会員89名、日病薬会員2名、その他非会員0名)

相模原地区研修会

開催日 2023年7月18日
開催場所 web開催
内容 「当院における高齢者薬物療法の支援」
医療法人社団緑成会 横浜総合病院薬剤部 坪井 貴寛 先生
「認知症治療最前線」
医療法人社団緑成会 横浜総合病院 臨床研究センター センター長 長田 乾 先生
参加者数 96名 (県病薬会員95名、日病薬会員1名、その他非会員0名)

湘南地区研修会

開催日 2023年6月14日
開催場所 web開催
内容 「消化器内科医から見た脂肪乳剤の有用性」
JA新潟厚生連 上越総合病院 消化器内科 部長 合志 聡 先生
「褥瘡治療に関する講演」
上越地域医療センター病院 薬局長 宮川 哲也 先生
参加者数 139名 (県病薬会員137名、日病薬会員2名、その他非会員0名)

大和地区研修会

開催日 2023年9月29日
開催場所 web開催
内容 「脊髄損傷後疼痛とその治療」
神奈川県リハビリテーション病院 リハビリテーション科 山上 大亮 先生
「病院薬剤部門のマネジメントを考える」
～地域連携の原動力は所属長の発想と想いの周知にあり～
甲賀病院 薬剤科 科長 渡邊 学 先生
参加者数 81名 (県病薬会員79名、日病薬会員2名、その他非会員0名)

第1回 横浜・川崎地区研修会

開催日 2023年9月25日
開催場所 かながわ県民センター
内容 「高齢者の便秘治療の支援と効果的な排泄ケアに向けて」
横浜市立市民病院 薬剤部 薬剤部長 臨床研究部担当部長 高橋 賢成 先生
「便通異常症診療ガイドライン2023から読み解く新しい便秘治療」
横浜市立大学大学院医学研究科 肝胆膵消化器病学教室 主任教授 中島 淳 先生
参加者数 25名（県病薬会員25名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

第2回 横浜・川崎地区研修会

開催日 2024年1月15日
開催場所 web開催
内容 「心不全のカテーテル・薬物療法の治療戦略」
横浜市立大学 医学部 循環器内科学 診療科部 主任教授 日比 潔 先生
参加者数 113名（県病薬会員112名、日病薬会員1名、その他非会員0名）

横須賀・三浦地区研修会

開催日 2023年11月16日
開催場所 web開催
内容 「災害と感染対策～平時の備えが有事に生きる～」
東京大学医学部附属病院 薬剤部
日本病院薬剤師会 災害対策委員会 委員長 高山 和郎 先生
「新型コロナウイルスの最新情報」
聖マリアンナ医科大学 感染症学講座 主任教授 國島 広之 先生
参加者数 111名（県病薬会員111名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

(各回共通)

実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 中小病院診療所委員会

2-13. 病院・診療所・薬局実務者講習会の開催

病院・診療所・薬局実務者講習会

開催日 2024年3月4日～3月9日
開催場所 1日目：神奈川県総合医療会館
2～5日目：各講習施設
6日目：神奈川県総合薬事保健センター
内容 1日目と6日目に集合研修、2～5日目は各講習施設にて個別研修
参加者数 50名（県病薬会員30名、日病薬会員1名、その他非会員19名）
実施形式 座学、実務実習
実施施設 横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜労災病院、けいゆう病院、
横浜市みなと赤十字病院、済生会横浜市東部病院、神奈川県立こども医療センター、
藤沢市民病院、北里大学病院、ほか全16施設
参加費 会員：1,000円
非会員：神奈川県薬剤師会会員1,000円
日本病院薬剤師会会員または日本薬剤師会会員1,500円
上記以外2,000円
担当委員会 教育研修委員会（神奈川県薬務課、神奈川県薬剤師会と共催）

2-14. 卒後教育研修会の開催

第1回 無菌調製の手技の再確認とその理論を知る

開催日 2023年7月2日
開催場所 横浜薬科大学
内容 講演1 「クリーンベンチでの無菌調製と手技について」
実習1 「調製前の準備（手洗い、ガウンの着用）、
バイアル、アンプルからの薬液採取、連結管を用いた輸液混合」
済生会横浜市東部病院 薬剤部 菅野 浩 先生
講演2 「抗がん剤調製と暴露対策について」
実習2 「閉鎖式接続器具の操作方法」
西横浜国際総合病院 薬剤科 芦塚 拓也 先生

参加者数 16名（県病薬会員9名、日病薬会員0名、その他非会員7名）
実施形式 座学、実技
参加費 会員：2,000円、非会員：日本病院薬剤師会会員2,500円、左記以外3,000円）
担当委員会 業務検討委員会

第2回 褥瘡研修会

開催日 2023年10月15日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内容 講義1 褥瘡の外用药治療「骨太改革2022で明確にされた褥瘡における薬剤師の役割」
愛生館小林記念病院 褥瘡ケアセンター長・国立長寿医療研究センター特任研究員
古田 勝経 氏
実習 DESIGN-Rではない新しい褥瘡の病態評価
薬剤や被覆材の特性
褥瘡モデルを使用した処置方法の実際
医療材料の使い方 など

参加者数 77名（県病薬会員35名、日病薬会員3名、その他非会員39名）
実施形式 座学、SGD
参加費 神奈川県病院薬剤師会会員・神奈川県薬剤師会会員：2,000円
非会員：日本病院薬剤師会会員2,500円
上記以外3,000円
担当委員会 業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

第3回

開催 研修会内容重複のため中止
担当委員会 教育研修委員会（神奈川県腎と薬剤研究会と共催）

2-15. 薬学研修会の開催

第1回 4月薬学研修会

開催日 2023年4月13日
開催場所 web開催
内容 特別講演「治療薬からみる関節リウマチの最新治療
～薬剤使用の現状や中止の可能性について～」
独立行政法人国立病院機構相模原病院 リウマチ科 部長 津野 宏隆 先生

参加者数 89名（県病薬会員88名、日病薬会員0名、その他非会員1名）

第2回 5月薬学研修会

開催日 2023年5月11日
開催場所 web開催

内容 特別講演①「抗がん剤の皮膚障害 —診断とマネジメントの実際—」
新潟県立がんセンター新潟病院 副院長 竹之内 辰也 先生
特別講演②「～『がんとともに生きる』を支える～ Meet the Appearance Care」
新潟県立がんセンター新潟病院 薬剤部 薬剤科長 吉野 真樹 先生
参加者数 154名（県病薬会員154名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

第3回 6月薬学研修会

開催日 2023年6月8日
開催場所 web開催
内容 特別講演「小児てんかんと神経筋疾患：疾患の基本と最近の治療」
聖マリアンナ医科大学 小児科 教授 宮本 雄策 先生
参加者数 132名（県病薬会員130名、日病薬会員1名、その他非会員1名）

第4回 7月薬学研修会

開催日 2023年7月13日
開催場所 web開催
内容 特別講演「αヘルペスウイルス感染症について」
まりこの皮フ科 院長 本田 まりこ 先生
参加者数 119名（県病薬会員119名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

第5回 9月薬学研修会

開催日 2023年9月14日
開催場所 web開催
内容 特別講演「周術期の輸液管理と薬剤師に期待すること」
社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院 患者支援センター長 兼 栄養部部長
谷口 英喜 先生
参加者数 159名（県病薬会員158名、日病薬会員1名、その他非会員0名）

第6回 10月薬学研修会

開催日 2023年10月12日
開催場所 web開催
内容 特別講演「認知症治療の最前線」
横浜総合病院 臨床研究センター・横浜市認知症疾患センター センター長
長田 乾 先生
参加者数 125名（県病薬会員123名、日病薬会員0名、その他非会員2名）

第7回 11月薬学研修会

開催日 2023年11月9日
開催場所 web開催
内容 特別講演「整形外科医による骨粗鬆症診療の実際」
北里大学医学部 整形外科学 講師 宮城 正行 先生
参加者数 149名（県病薬会員148名、日病薬会員1名、その他非会員0名）

第8回 12月薬学研修会

開催日 2023年12月14日
開催場所 web開催
内容 特別講演「最近の白内障手術と緑内障手術—2023—」
医療法人社団 康心会 茅ヶ崎中央病院 眼科 医長 松本 年弘 先生
参加者数 142名（県病薬会員141名、日病薬会員1名、その他非会員0名）

第9回 2月薬学研修会

開催日 2024年2月8日

開催場所 web開催

内容 特別講演「慢性便秘症の診療 A to Z ～薬物治療を中心に～」

聖マリアンナ医科大学大学院 バイオインフォマティクス学 教授

聖マリアンナ医科大学病院 消化器内科 顧問医

山本 博幸 先生

参加者数 136名（県病薬会員136名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

第10回 3月薬学研修会

開催日 2024年3月14日

開催場所 web開催

内容 特別講演「糖尿病性腎症の治療 ～腎臓病を診る～」

横浜市立大学附属市民総合医療センター 腎臓・高血圧内科 部長 平和 伸仁 先生

参加者数 139名（県病薬会員138名、日病薬会員1名、その他非会員0名）

（第1～10回共通）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、

非会員：横浜市薬剤師会会員 無料、日本病院薬剤師会会員：500円、

上記以外1,000円

担当委員会 教育研修委員会（横浜市薬剤師会と共催）

第11回 病院薬剤師研修会

開催日 2024年2月2日

開催場所 神奈川県総合医療会館

内容 「災害医療と薬剤師の関わり」

公益社団法人地域医療振興協会 伊東市民病院 薬剤室長補佐 瀬戸 弘和 先生

参加者数 34名（県病薬会員34名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

実施形式 座学

参加費 無料

担当委員会 教育研修委員会（神奈川県薬務課と共催）

第12回 輸液・栄養に関する研修

開催日 2023年7月22日

開催場所 web開催

内容 「腎疾患患者の栄養管理と電解質」

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

腎臓内科部長・透析センター部長・NST チェアマン 田中 啓之 先生

参加者数 105名（県病薬会員102名、日病薬会員2名、その他非会員1名）

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

実施形式 座学

担当委員会 教育研修委員会

2-16. 医療施設研修所実地研修会の開催

フィジカルアセスメント研修会

開催日 2023年9月23日

開催場所 横浜薬科大学

内容 フィジカルアセスメントの基礎知識
 フィジカルアセスメント実技演習、症例検討
 横浜薬科大学 臨床薬学科 教授 黒岩 美枝 先生

参加者数 14名（県病薬会員13名、日病薬会員0名、その他非会員1名）

実施形式 座学、実技実習

参加費 会員：無料、非会員：500円

担当委員会 教育研修委員会

2-17. 研修認定薬剤師制度の推進（シール発行）

対象・費用 薬学的な専門知識を有する者またはその教育関係者・無料

担当委員会 教育研修委員会

2-18. 「薬剤業務関連冊子」の作成

2023年度は作成、配布は行っていない

担当委員会 関係各委員会

2-19. 薬剤師キャリア支援研修会

開催 2023年度は行っていない

担当委員会 総務会

2-20. 病床機能別研修会の開催

精神科領域研修会

開催日 2024年2月15日

開催場所 web開催

内容 「うつ病の診断と治療:難治性うつ病にフォーカスして」
 聖マリアンナ医科大学 医学部 神経精神科学 教授 中川 敦夫 先生

参加者数 132名（県病薬会員120名、日病薬会員4名、その他非会員8名）

療養病床対象研修会

開催日 2023年7月14日

開催場所 web開催

内容 「中小病院における薬薬連携の取り組みについて
 ～入退院時におけるツールをいかにして活用するか?～」
 医療法人 恒仁会 新潟南病院 薬剤部 薬剤長 渡部 学 先生
 「薬剤師による Antifungal stewardship (AFS) のタスクフォース」
 東京女子医科大学病院 薬剤部 部長 浜田 幸宏 先生

参加者数 83名（県病薬会員81名、日病薬会員2名、その他非会員0名）

診療所対象研修会

開催日 2023年7月26日

開催場所 web開催

内容 「多職種連携におけるコミュニケーションのポイント」
 株式会社医療経営研究所 取締役
 東北大学大学院 薬学研究科 客員准教授 佐藤 健太 先生
 「夏場の糖尿病治療薬の適正使用について」
 北海道大学病院 糖尿病・内分泌内科 助教 野本 博司 先生

参加者数 106名（県病薬会員106名、日病薬会員0名、その他非会員0名）

第1回 急性期・ケアミックス・療養病床・診療所対象 輸液・栄養管理研修会

開催日 2024年3月11日
開催場所 web開催
内容 「薬剤師のためのリハ栄養～病棟やNSTで薬剤師にできること」
社会医療法人 原土井病院 薬剤部科長 中道 真理子 先生
参加者数 66名（県病薬会員62名、日病薬会員4名、その他非会員0名）

第2回 急性期・ケアミックス・療養病床・診療所対象 輸液・栄養管理研修会

開催日 2024年3月18日
開催場所 web開催
内容 「薬剤師のための静脈栄養～病棟やNSTで薬剤師にできること」
医療法人社団和光会 総合川崎臨港病院 薬剤部課長 樋島 学 先生
参加者数 77名（県病薬会員74名、日病薬会員3名、その他非会員0名）

(各回共通)

実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 中小病院診療所委員会

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

がん薬物療法専門薬剤師セミナー、がん薬物療法専門薬剤師ワークショップ、感染制御認定薬剤師セミナー、感染制御認定薬剤師講習会、精神科薬物療法認定薬剤師講習会、輸液・栄養に関する研修、糖尿病療養指導士認定講習会、病院・診療所・薬局実務者講習会、卒後教育研修会、医療施設研修所実地研修会は参加費を徴収する。

3. 医療の質に関する調査

【目的】薬物療法は、地域および施設間によって医療の質の格差があってはならない。患者が標準的な医療を受けられる事が理想である。医療の質（薬物療法の質）の向上を目的として現状を把握し、これら进行分析することで地域及び施設間格差への対応を図る。更にそこから得られた有益な情報を各施設のみならず学術誌等に広く公表し還元する。

3-1. 医療の質に関する調査

第1回

時期 2023年度は行っていない
担当委員会 業務検討委員会

第2回

時期 2023年度は行っていない
担当委員会 中小病院診療所委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

4. 医薬分業支援に関する事業

【目的】院外処方せん発行増加により疑義（用法用量・疾患への適応・使用上の注意事項など）が増えており、保険薬局薬剤師は、患者情報不足から薬物療法が適切に評価できない状況にある。また、薬物療法の内容について、入院中と退院後の外来通院時の情報提供内容が一致するように院内と院外の薬剤師が連携する必要がある。そのような状況下における患者の不利益を回避することを目的とし、双方の薬剤師同士の情報共有を充実させるために事業を行う。

4-1. 他団体との合同研修会の開催

第1～3回

開催 2023年度は行っていない
担当委員会 中小病院診療所委員会（小田原薬剤師会と共催）

第4、5回

開催 2023年度は行っていない
担当委員会 中小病院診療所委員会（横須賀市薬剤師会と共催）

第6回 神奈川県薬剤師会との合同による薬薬連携研修会

開催日 2023年5月14日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内容 基調講演「入院時連携のすすめ ～焼津での取り組みを例に～」
社会医療法人駿甲会 コミュニティーホスピタル甲賀病院 医療技術部 部長
渡邊 学 先生

パネルディスカッション

パネリスト： 関 雅子 先生（横浜市立大学附属病院 薬剤部）
堀川 壽代 先生（光栄堂薬局）
竹永 悠司 先生（総合病院衣笠病院 薬剤科）
今村 裕樹 先生（はまゆう薬局）

参加者数 約200名
参加費 学術大会参加費に含める
実施形式 座学
担当委員会 業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

公 I - 3 薬学生教育に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)>

病院等における薬学生実務実習の現状調査、実習指導薬剤師の養成、実習指導書等の作成・頒布、受け入れ医療機関への支援を行うことで、臨床での卒前教育を促進し、薬学生教育に寄与する。

これらをもって薬剤師としての倫理観、医療現場での実践能力を高め、臨床能力のある薬剤師を養成することを目的としている。

1. 薬学生教育のための調査・調整に関する事

【目的】病院実習(病院実務実習、早期体験実習、アドバンスト病院実習、その他薬学生の実習、見学実習等)に関する問題点、受け入れ状況を把握するために、薬学生受け入れ医療機関、薬学生所属大学、新卒薬剤師、関係者等に対して調査を行い、実習内容の充実と質の向上を図る。

1-1. 病院実務実習における問題点抽出のためのアンケート調査の実施

開催月 2023年12月
対象 会員施設
結果公表先 当会雑誌およびホームページ
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

1-2. 薬学生受入れに関する実態把握のためのアンケート調査の実施

開催月 2023年12月
対象 会員施設
結果公表先 当会雑誌およびホームページ
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

1-3. 病院実務実習における問題点抽出のためのワークショップ形式調査の実施

開催 2023年度は実施していない
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

1-4. 神奈川県薬剤師会、病院・薬局実務実習関東地区調整機構との情報交換

関東地区病院・薬局実務実習調整機構との情報交換

開催日 2023年4月28日 第1回 総会(東京:長井記念館 長井記念ホール)
2023年11月14日 第1回 指導薬剤師養成WS小委員会(WEB)
2023年11月24日 実務実習受け入れ施設調査/新システム説明会(WEB)
2023年12月15日 第2回 総会(東京:慶應義塾大学薬学部/WEB)
2024年1月26日 第2回 指導薬剤師養成WS小委員会(WEB)

神奈川県薬剤師会との情報交換

開催日 2024年1月31日

(各回共通)

開催場所 web開催
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

2. 認定実務実習指導薬剤師(※)養成事業に関する事

【目的】薬学生を病院で教育するために必要な認定実務実習指導薬剤師を養成する。

2-1. 認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会の開催

養成コース

開催日 2023年7月2日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内容 「1 薬剤師の理念」(DVD 講習)
「2-1 平成25年度改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラム」
「2-2 薬学実務実習に関するガイドライン」
講師 関東地区調整機構 伊東 明彦 氏
「3-1 学生の指導(法的問題)」(DVD 講習)
「3-2 学生の指導(OBEに基づいた薬局実務実習の進め方)」
講師 神奈川県薬剤師会 片山 周也 氏
「3-3 学生の指導(改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した病院実習)」
(DVD 講習)

参加者数 75名(うち当会会員26名)

更新コース

開催日 2024年2月4日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内容 「平成25年度改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラム」
「薬学実務実習に関するガイドライン」
講師 関東地区調整機構 日高 慎二 氏
参加者数 93名(うち当会会員42名)

(各回共通)

参加費 会員：500円、非会員：神奈川県薬剤師会会員500円、
日本病院薬剤師会会員1,000円、
上記以外1,500円
実施形式 座学
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会(薬学教育協議会、神奈川県薬剤師会と共催)

2-2. 認定実務実習指導薬剤師(※1)養成事業におけるワークショップの開催

養成コース

第1回

第5回関東地区調整機構主催認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ(神奈川県 第1回)
開催日 2023年7月16日、17日
開催場所 横浜薬科大学
参加者数 9名

第2回

第10回関東地区調整機構主催認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ(神奈川県 第2回)
開催日 2023年9月23日、24日
開催場所 昭和薬科大学
参加者数 9名

第3回

第12回関東地区調整機構主催認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ(神奈川県 第3回)
開催日 2023年10月8日、9日
開催場所 昭和薬科大学
参加者数 9名

(各回共通)

内容	「認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ」
参加費	15,000 円
実施形式	ワークショップ
担当委員会	薬学生病院実習検討委員会（関東調整機構が主体）

2-3. 実務実習に関する説明会の開催（※2）

開催	2023 年度は行っていない
担当委員会	薬学生病院実習検討委員会

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会、認定実務実習指導薬剤師養成事業におけるワークショップでは参加費を徴収する。

（※1）認定実務実習指導薬剤師：日本薬剤師研修センターが厚生労働省補助事業として 2005 年から養成研修事業を実施している（2010 年からは独自事業）。薬学部 6 年制の設置に伴い必修化された長期の薬局病院実務実習に対応するために作られた認定制度である。

（※2）これまで、日本薬剤師研修センター、関東地区調整機構、日病薬等関連団体からの情報伝達会を急遽開催しなければならないケースがあった（対応困難な SBOs への対応方法関連の伝達講習、実習指導書の使用方法説明会）ため、予算計上の必要があり、毎年事業計画には載せている。

3. 薬学生病院実務実習関連書籍の作成・頒布

【目的】薬学生教育の標準化および質を確保することで、臨床能力のある薬剤師を育成するために薬学生病院実務実習関連書籍の作成および頒布を行う。

3-1. 「薬学生病院実務実習指導書」および「薬学生病院実務実習ノート」の改訂・頒布

内容	薬学生病院実務実習指導書 2018 改訂版の発行
頒布	2023 年度は頒布していない
対象	正会員施設
費用	会員施設：郵送等にて無償配布、非会員・学生等：書店にて実費購入
担当委員会	薬学生病院実習検討委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

公 I - 4 医療薬学などの学術の進歩発展に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)、6)>

医療薬学などの医療分野における学術の進歩・発展に寄与するための各種学会の開催・協力、専門誌の発行などを行う。これらをもって、医療水準の向上を図り、一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

1. 医療薬学関連学術大会（※）の開催および協力

【目的】医療薬学分野における学術大会の開催、その他学術大会への協力を行うことによって、医療薬学などの学術の進歩・発展に寄与し、医療水準の向上と一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

1-1. かながわ薬剤師学術大会の開催

開催日	2023年5月13、14日
開催場所	神奈川県総合薬事保健センター
内容	メインテーマ：「いざ！薬剤師のDX」 特別講演1題、県民公開講座1題、分科会3題、口頭発表12題
参加者数	255名（神奈川県病院薬剤師会会員93名、神奈川県薬剤師会会員149名、 非会員13名、学生0名）
参加費	事前登録：神奈川県病院薬剤師会・神奈川県薬剤師会会員5,000円、 非会員7,000円、学生5,000円 当日登録：神奈川県病院薬剤師会・神奈川県薬剤師会会員6,000円、 非会員8,000円、学生5,000円
担当委員会	学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-2. 日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会の開催（10年毎）

開催	2023年度は実施していない（次回2032年予定）
担当委員会	関東ブロック実行委員会（日本病院薬剤師会関東ブロック主催）

1-3. 神奈川県病院学会への協力

開催日	2023年10月18日
担当委員会	学術情報委員会（神奈川県病院協会主催）
発表委員会	薬学生病院実習検討委員会

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

かながわ薬剤師学術大会、日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会では参加費を徴収する。

（※）学術大会：メインテーマのもとシンポジウムや特別講演を設定し、参加者との質疑応答を行うほか、広く発表を募り、多方面に渡り研究発表の場を設けている。

2. 神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行

【目的】医学、薬学領域に関する情報、論文、医薬品情報、教養、行政通知、行政・薬業界の話題等を掲載している。もって薬剤師の学術的資質向上を図り、医学、薬学領域の学術の振興に寄与する。

2-1. 神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行

発行時期	2023年7月、11月、2024年3月
対象	会員、関係団体、公共機関等へ配布
発行部数	3,400部
費用	非会員は実費で購入可能

担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

公 I - 5 災害医療に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条4)>

災害時における防災マニュアル、緊急連絡網などの整備を行い、更に会員施設合同で訓練を行うことで、災害時の医薬品の確保及び人的支援、応急活動等を円滑にするための事業。また災害医療研究会を開催し、災害医療に関する啓発及び有効な対策について検討する。

1. 災害医療対策

【目的】震度5強を越える災害時における防災マニュアル、緊急連絡網の整備並びに訓練。

1-1. 災害時における神奈川県病院薬剤師会の対応訓練

開催日 2023年9月1日
内容 災害時被災状況報告（訓練）を行った
参加者 神奈川県内の医療機関（月例のお知らせとホームページ内で広報した）
担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

2. 災害医療に関する研究会の開催

【目的】災害時に、病院薬剤師が一般市民を守るための必要な知識を高め、施設間の連携強化を図る。

2-1. 災害医療に関する研究会の開催

開催 2023年度は行わなかった
担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

Ⅱ. その他の事業（収益事業等）

その他 1 薬剤部門業務支援に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、7)、8)>

【目的】 薬剤部門支援に関する研修会などを開催し、薬剤師のマネジメント能力の向上、その他薬剤部運営に関する技術の向上を図り、安定した医療活動を提供できるようにするとともに、医療管理学の進歩発展に寄与する。

1. 薬剤業務推進のための講演会の開催

第1回

開催 2023年度は行わなかった
担当委員会 業務検討委員会

第2回（神奈川県委託事業（令和5年度法令関係研修））

開催日 2024年2月6日
開催場所 web配信
神奈川県病院薬剤師会ホームページにてオンデマンド配信（2月28日～3月31日）
内容 「あなたは自覚していますか？薬剤師は大変革を求められていることを！
～改正薬剤師法/薬機法・医師の働き方改革・医療DXが求める薬剤師像とは～」
一般社団法人 医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室 室長 土屋 文人 先生
参加者数 164名
実施形式 座学
参加費 無料
担当委員会 業務検討委員会

2. 薬剤部門管理職指導者研修会の開催

開催日 2024年3月2日
開催場所 web開催
内容 「アブレーションと抗凝固療法」
横浜労災病院 不整脈治療科部長 長田 淳 先生
「薬剤師としての説明責任とは？」
蒼法律事務所 弁護士 長谷部 圭司 先生
参加者数 25名（県病薬会員24名、日病薬会員1名、その他非会員0名）
実施形式 座学
担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

3. ファーマシーマネジメント（※1）セミナーの開催

開催日 2023年7月3日
開催場所 web開催
内容 「高く評価される病院薬剤部になる方法」
株式会社メデュアクト 代表取締役 流石 学 先生
参加者数 115名（県病薬会員111名、日病薬会員2名、その他非会員2名）
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

4. バランスト・スコアカード（※2）に関する研修会開催

第1回

開催日 2024年1月14日

開催場所 神奈川県総合薬事保健センター 多目的ホール
内容 「SWOT 分析、クロス分析、二次元展開作成」
日本経済大学大学院 教授 赤瀬 朋秀 先生
参加者数 6 施設 24 名（県病薬会員 19 名、日病薬会員 5 名、その他非会員 0 名）

第 2 回

開催日 2024 年 2 月 18 日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター 多目的ホール
内容 「戦略マップ、スコアカード作成」
日本経済大学大学院 教授 赤瀬 朋秀 先生
参加者数 6 施設 21 名（県病薬会員 18 名、日病薬会員 3 名、その他非会員 0 名）

(各回共通)

実施形式 座学・SGD
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

5. バランスト・スコアカード普及に関するファシリテーター養成講習会の開催

開催日 2023 年 12 月 23 日
開催場所 日本経済大学大学院
参加者数 会員 9 名
参加費 会員：無料、非会員：日病薬会員 500 円、左記以外 1,000 円
担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

事業の財源：費用には会費、参加費を充てる。

- (※1) ファーマシーマネジメント：病院薬剤部門における各種経営資源（医薬品・物流・コスト・人材・情報・患者安全など）のマネジメントを実践することにより、健全な病院経営に寄与すること。
- (※2) バランスト・スコアカード：企業のもつ重要な要素が企業のビジョン・戦略にどのように影響し業績に現れているのかを可視化するための業績評価手法。病院薬剤業務の評価にも応用している。

その他 2 名簿発行に関する事業

<定款上の根拠 第 2 章、第 4 条 5)、7)>

【目的】会員名簿を作成し、会員が常時利用できるようにする。

1. 神奈川県病院薬剤師会会員名簿の発行

発行月 2023 年 12 月
対象 会員
閲覧方法 クラウド上で閲覧可能（パスワード管理）
担当委員会 会員・広報出版委員会

Ⅲ. 管理事業

1. インターネットによる神奈川県病院薬剤師会ホームページの管理、維持

時期	通年
アクセス件数	36,635 件
対象	会員、関係団体、非会員
担当委員会	会員・広報出版委員会

2. 地域薬剤師連絡会の開催

目的	会員施設の連携強化
開催日	2024年1月26日
開催場所	小田原市立病院
内容	施設見学・参加施設による情報交換
参加者	20名
担当委員会	中小病院診療所委員会、会員・広報出版委員会

3. 病院薬剤師業務紹介に関する講演の開催

目的	薬学部学生に対して病院薬剤師業務を紹介しその職能をアピールすることにより、会員を集めることを目的とする。
開催日	2024年3月9日
開催場所	web開催
内容	病院薬剤師業務の紹介
参加者	18名
対象	薬学部学生と大学教員
担当委員会	中小病院診療所委員会

4. 日本病院薬剤師会 関東ブロック中小・療養病床連絡会議

目的	関東ブロックエリア内各都県との、中小病院、療養病院についての情報共有・意見交換を目的とする。
開催日	2023年8月26日
開催場所	新潟コンベンションセンター
内容	日本病院薬剤師会 中小病院委員会および療養病床委員会の活動報告他
参加者	神奈川県病院薬剤師会 1名、日本病院薬剤師会 9名、 関東ブロック各都道府県担当者 12名
対象	関東ブロック各都道府県担当者と日本病院薬剤師会スタッフ
担当委員会	中小病院診療所委員会

5. 運営関係

(1) 会員加入状況

施設数		(2024年3月31日時点)
正会員		321 施設
賛助会員 (薬局、保険薬局等)		7 施設
合計		328 施設

会員数		(2024年3月31日時点)
正会員		2,937 会員
名誉会員		45 会員
賛助会員 (薬局、保険薬局等)		20 会員
賛助会員 (個人)		86 会員
賛助会員 (医薬品企業)		73 会員
賛助会員 (医薬品卸)		6 会員
合計		3,167 会員

(2) 会議の開催

1. 総務会

2022年度 第6回

- 開催日 2023年4月14日
 開催場所 ZoomでのWeb会議
 内容
1. 県薬との共催事業の事務作業に関して
 2. 事業実施継続のための収入確保に向けて
 3. 事務局職員給与規則について
 4. 研修会バッティング防止について
 5. 第93回通常総会・改選について
 6. 総務会開催方法について
 7. 就職活動サイトと県病薬との連携方法について
 8. その他

2023年度 第1回

- 開催日 2023年6月16日
 開催場所 神奈川県総合薬事保健センター (301号室)
 内容
1. 弁護士事務所との契約について
 2. 以前執り行われていた夏季・冬季合同懇親会に代わる懇親会について
 3. 県薬との共催事業の事務運営に係る人件費の費目の詳細設定に関して
 4. 事業実施継続のための収入確保に向けて
 5. 理事会および総務会開催方法について
 6. 会議資料の印刷について
 7. 総務会委員役割分担について
 8. その他

2023年度 第2回

- 開催日 2023年8月18日
 開催場所 ZoomでのWeb会議
 内容
1. 病薬功労賞 (会長賞) について
 2. 名誉会員に対する弔意規定 (規定7) について
 3. 弁護士との契約について
 4. 県薬との共催事業の事務運営に係る人件費の費目の詳細設定について
 5. 事業実施継続のための収入確保に向けて
 6. 2024年度 (令和6年度) 事業計画・予算案の作成依頼について
 7. 合同懇親会について

8. 理事会・総務会ハイブリッド開催時の開催場所および通信機器について
9. 第94回総会および2024年5月の理事会の日程について
10. 月例等の郵送（業者）について
11. 総務会の役割分担について
12. その他

2023年度 第3回

- 開催日** 2023年10月13日
- 開催場所** 神奈川公会堂およびZoomによるハイブリッド開催
- 内容**
1. 県薬との共催事業の事務運営に係る人件費の費目の詳細設定について
 2. 第94回総会日程について
 3. 月例等の郵送（業者）について
 4. 日病薬の災害訓練災害登録派遣薬剤師の派遣依頼について
 5. 理事会・総務会のハイブリッド開催の是非について
 6. 2024年度総務会予算案について
 7. その他

2023年度 第4回

- 開催日** 2023年12月8日
- 開催場所** 横浜市社会福祉センターおよびZoomによるハイブリッド開催
- 内容**
1. 次年度からの研修会参加費徴収の進め方
 2. 月例等の郵送・配信について
 3. 日病薬の災害訓練災害登録派遣薬剤師の派遣依頼について
 4. 災害訓練の方法とあり方
 5. 市民公開講座や中高生薬剤師体験等の事業申し込みにおけるSNSの活用
 6. 当会が後援になっていない研修会等の案内を月例同封する事の可否について
 7. HPの閲覧回数を増やす手段について
 8. 2024年度総務会予算案について
 9. 理事会・総務会ハイブリッド用機材の管理について
 10. その他

2023年度 第5回

- 開催日** 2024年2月9日
- 開催場所** 横浜市社会福祉センターおよびZoomによるハイブリッド開催
- 内容**
1. SNSの活用方法について
 2. 会員施設Eメールアドレスの登録について
 3. クラウド型会員管理システムについて
 4. 日病薬病院薬学認定制度システム「HOPESS」について
 5. 収支バランスの健全化に向けて
 6. 日本薬剤師研修センターシール申請について
 7. 年会費について
 8. メーリングリストについて
 9. 当会が後援していない研修会等の案内を月例同封する事の可否について
 10. 会計報告について
 11. ZOOM 価格変更と契約見直しに関して
 12. その他

2. 理事会

2022年度 第6回

- 開催日** 2023年5月19日
- 開催場所** ZoomでのWeb会議
- 協議事項** <委員会からの協議事項>

なし

<会務運営等の協議事項>

1. 神奈川県病院薬剤師会事務局職員給与規則について
2. その他検討事項

2023 年度 第 1 回

開催日 2023 年 6 月 10 日

開催場所 神奈川県総合薬事保健センター303・304 号室

協議事項

- I. 定足数の確認等
- II. 議題の審議状況及び議決結果等
 1. 会長の選任
 2. 副会長の選任
 3. 日本病院薬剤師会代議員及び予備代議員の選任
 4. 理事の担当委員会に関して

2023 年度 第 2 回

開催日 2023 年 7 月 14 日

開催場所 神奈川県民センター

協議事項

<委員会からの協議事項>

1. ファーマシーマネジメント委員会の学会参加申請について
2. 県薬務課からの委託事業について

<会務運営等の協議事項>

1. 顧問の委嘱について
2. 各委員会における委員の委嘱について
3. 特別委員の委嘱について
4. 役員補佐の委嘱について
5. 県薬との共催事業に関する支払について
6. 当会アピールのための懇親会開催について
7. 弁護士との契約について
8. 規定 3 第 4 条の文言の訂正について
9. 今後の理事会開催方法について
10. その他検討事項

2023 年度 第 3 回

開催日 2023 年 9 月 8 日

開催場所 Zoom での Web 会議

協議事項

<委員会からの協議事項>

なし

<会務運営等の協議事項>

1. 特別委員の委嘱について
2. 病薬功労賞（会長賞）について
3. 名誉会員に対する弔意規定（規定 7）について
4. 月例等の郵送について
5. 第 94 回総会および 2024 年 5 月の理事会日程について
6. 今後の理事会開催方法および開催場所について
7. その他検討事項

2023 年度 第 4 回

開催日 2023 年 11 月 10 日

開催場所 神奈川公会堂および Zoom によるハイブリッド開催

協議事項

<委員会からの協議事項>

なし

<会務運営等の協議事項>

1. 日病薬の災害登録派遣薬剤師の派遣依頼について
2. 第 94 回総会日程について
3. 月例等の郵送・配信について
4. 今後の理事会、ハイブリッド開催の是非について
5. その他検討事項

2023 年度 第 5 回

開催日 2024 年 1 月 12 日

開催場所 横浜市社会福祉センターおよび Zoom によるハイブリッド開催

協議事項 <委員会からの協議事項>

なし

<会務運営等の協議事項>

1. 日病薬第 68 回臨時総会 ブロック代表質問募集
2. 日病薬の災害訓練災害登録派遣薬剤師の派遣依頼について
3. 能登半島地震への対応について
4. 第 94 回総会開催場所（2024 年 6 月 13 日開催予定）について
5. 会員施設 E メールアドレス登録について
6. 当会が後援していない研修会等の案内を月例同封する事の可否について
7. 年会費について
8. 理事会・総務会ハイブリッド開催用機材の管理・購入について
9. その他検討事項

2023 年度 第 6 回

開催日 2024 年 3 月 8 日

開催場所 横浜市社会福祉センターおよび Zoom によるハイブリッド開催

協議事項 <委員会からの協議事項>

なし

<会務運営等の協議事項>

1. 2024 年度（令和 6 年度）事業計画・予算案について
2. 収支バランスの健全化に向けて
3. 事務局管理について
4. 年会費について
5. 理事会のメーリングリストバージョンアップについて
6. クラウド型会員管理システムについて
7. 日病薬病院薬学認定制度システム「HOPESS」について
8. 日本薬剤師研修センターシール申請について
9. 研修会フォームフォーマット改修について
10. ZOOM 価格変更と契約見直しについて
11. 当会が後援していない研修会等の案内を月例同封する事の可否について
12. その他検討事項

3. 総会

第 93 回通常総会の開催

開催日 2023 年 6 月 10 日

開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

(1) 報告事項

第 1 号 日本病院薬剤師会代議員大会報告

(2) 議案

第 1 号 2022 年度事業報告承認の件

第 2 号 2022 年度決算報告承認の件

第 3 号 2022 年度監査報告承認の件

第 4 号 役員承認の件